

戦争末期に急造された大軍需工業地域

水島航空機製作所 Q&A

Q1. どうしてあわてて飛行機をつくったの？

アジア・太平洋戦争では航空戦が戦局を決定したため、航空機の製造が最重要となった。この製作所では1944年1月以降、海軍一式陸上攻撃機513機(↓)、紫電改9機が作られた(米国戦略爆撃調査団報告書)。



Q2. 「大軍需工業地域」って本当？

本工場(→)の他に

飛行場・鉄道、病院・学校・寄宿舎など住宅4800戸



が建設され(→)最盛期の工場従業員数は2万5千人(3万人とも)に及んだ。さらに倉敷紡績などの平和産業まで軍需下請化された。



Q3. どんな人が働いていたの？

働き手を兵隊にとられ労働力が極端に減少したため、土木建設工事には朝鮮人が多数集められ、飛行機製造は養成工(→)・学徒勤労働員の少年少女・女子挺身隊員らが主力となった。



Q4. どうして空襲の標的にされたの？

空襲の主な目的は軍事・軍需施設を破壊し、継戦能力を失わせること。最優先の標的は航空機工場だった。水島航空機製作所は45年6月22日の空襲で壊滅した。



Q5. どうして4つのシンボルなの？

①戦争を知り、平和を考える

大規模に戦争中の様子を伝える希少な戦争遺跡である。

②水島のなりたちを伝える

この地域の工業化は水島航空機製作所の設立に始まる。同製作所が消滅した今、この地下工場は大切な文化財。

③平和な地域づくり

軍需工業地域のために壊滅、という歴史を繰り返さない。

④民族の共存 在日コリアンが多い理由を知り、共存する。

奇跡的に当時の姿をとどめる

亀島山地下工場

①内部の構造

東西5本(1~5号)の主トンネルとそれを結ぶ南北28本の連結トンネルがある。1号トンネルは幅約7m、高さ約4mで、部分的にコンクリートで被覆されている。北側ほど狭く未完成。

②朝鮮人の強制労働で掘削

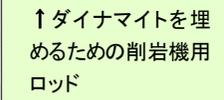
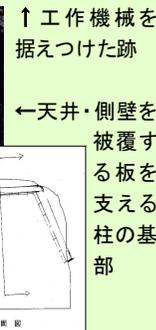
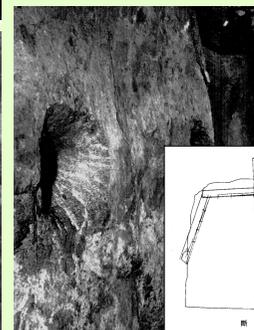
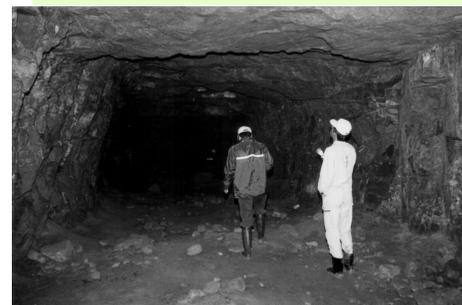
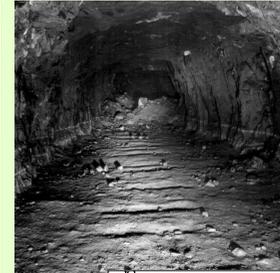
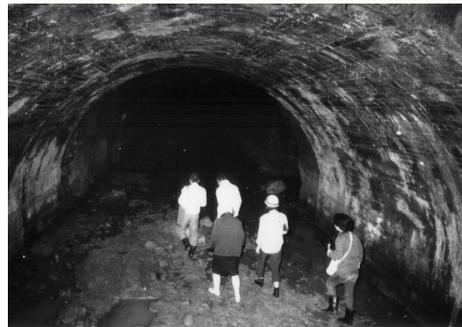
もっぱら朝鮮人によって掘られた。朝鮮半島から強制連行された人もいたといわれている。

③工作機械を使って、仕事も

1号と、2号との連結トンネルに、工作機械が運ばれて、仕事をしていた。

④今、最大の危機が

「危険地下壕」を埋め戻す特殊地下壕対策事業の対象となった。安全と公開を両立させるため、地質調査と保全対策が求められている。



亀島山を形成する花崗岩の一部が風化した箇所。 → 断層などの崩壊要因も散在する。

